



ネットイヤーグループ株式会社
2019年9月18日

報道関係各位

事業・組織を横断したイノベーション活動のコラボレーション 「イノベーション・デザイン」提供開始

デジタル時代の企業のマーケティング活動を支援するネットイヤーグループ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：石黒不二代、以下：ネットイヤーグループ）は、事業・組織を横断したイノベーション活動をコラボレーションする「イノベーション・デザイン」の提供を新たに開始いたします。

多くの企業が古くからイノベーションの重要性を理解してきました。また、昨今の急速な市場変化により、非連続なイノベーションを生み出していく必要性もますます求められています。しかしながら、組織の大部分の人々は、短期視点や効率化に偏った組織構造によって、目の前の業務・オペレーションに注力し、意味ある失敗やチャレンジが出来ない状況にあります。膨大なオペレーションを最適化し既成概念が蓄積された組織は、イノベーション活動の停滞を引き起こしているのです。

当社の顧客からも、変革を担うリーダーの要請やイノベーションに関わる構想・実行を支援してほしいという要望が高まっています。これを受け、これまで培った思想や手法の本質を体系化し、実験と発見を加速する環境や経験を提供することでイノベーション活動を活性化する「イノベーション・デザイン」の提供を開始いたします。

<サービスの概要>

イノベーション活動の本質は、日々、カオスな状況に立ち続け、実験と発見を繰り返しながらトレードオフを乗り越えることです。顧客企業の目的と状況に合わせ、イノベーション活動の構造化・視覚化と事業・組織を横断した対話の場を生み出しながら、イノベーション創出に寄与します。

Why :

事業・組織の次の次元を問い、進化・変容をリードすることで、本来のブランドらしさ・サービスらしさを維持・発展させる。

How :

事業・組織と共に、4つのモードを使って、イノベーション基盤と創出を支援する。

4Mode（状態）

- ・知覚モード：知覚し驚嘆したか？
- ・分析モード：分析し洞察したか？
- ・発想モード：発想し昇華したか？
- ・試作モード：試作し経験したか？

※そのための環境を用意し、コラボレーションする。

What：

イノベーションの機会や問題を5つの軸で捉え、共にフィットする。

5Axis（軸）

- 1.理由：Team Vision Fit：心から情熱を燃やせる世界観は明らかであるか？
- 2.場所：Customer Issue Fit：真に重要な顧客課題、痛み・望みを捉えたか？
- 3-a.価値：Issue Solution Fit：課題を解決できる望ましいアイデアを描いたか？
- 3-b.価値：Solution Product Fit：アイデア・解決策を構築できるか？提供できるか？
- 3-c：価値：Product Market Fit：段階的に注力する市場は明らかか？持続的に儲かるか？
- 4.能力：Value Capability Fit：価値を生み続けるための能力は強化されているか？
- 5.仕組：Capability System Fit：能力を惹きつけ続けるシステム・文化を育てているか？

※1～5を高速で行き来させ、注力すべき軸をフィットさせるために実験と発見を繰り返す

私たちは、対象となるブランドおよび関わる人々が「社会と自らの在り方を問い続ける」ための支援を通じて、新たな価値の創出に貢献してまいります。

■サービス詳細

<https://www.netyear.net/innovation_design/>

【ネットイヤーグループ株式会社（東証マザーズ：証券コード 3622）】

「ビジネスの未来をデジタルで創る。ビジネスの未来をユーザーと創る。～ユーザーエクスペリエンスからすべてが始まる。～」をグループミッションとして、デジタル時代のマーケティングに関するコンサルティング、デジタルコンテンツの企画制作、システム開発、マーケティングツールの企画販売などを通じ、企業経営の進化とエンドユーザーとのエンゲージメント強化のご支援をしています。企業サイト <https://www.netyear.net/>

【本件に関するお問合せ先】

ネットイヤーグループ株式会社

広報：長岡、佐野

TEL：03-6369-0500

MAIL：pr@netyear.net